

都市計画案の縦覧（千塚町上川原地区）

小山栃木都市計画区域の都市計画の変更及び決定に関する案の縦覧を行います。（千塚町上川原地区）

◆都市計画の種類と名称

- ①小山栃木都市計画 区域区分の変更【県決定】
- ②小山栃木都市計画 用途地域の変更【市決定】
- ③小山栃木都市計画 地区計画の決定【市決定】
- ④小山栃木都市計画 土地地区画整理事業の決定【市決定】

◆対象となる区域

栃木市千塚町及び尻内町の各一部

◆縦覧期間及び意見書提出期間（※土・日、祝日を除く）

縦覧時間 8時30分～17時15分

都市計画の種類	縦覧期間	意見書提出期間
①区域区分の変更	10月29日（火）～ 11月12日（火）	10月29日（火）～ 11月12日（火）
②用途地域の変更		
③地区計画の決定		
④土地地区画整理事業の決定	10月29日（火）～ 11月28日（木）	10月29日（火）～ 12月12日（木）

※なお、都市計画の案について意見のある方は、意見書提出期間内に区域区分については知事あてに、用途地域・地区計画・土地地区画整理事業については市長あてに意見書を提出（期間内必着）することができます。

◆縦覧場所、意見書の提出先及び問合せ

県都市計画課 ☎ 028 - 623 - 2468

栃木土木事務所企画調査課 ☎ 23 - 3593

本 都市計画課 ☎ 21 - 2611

産業基盤整備課（大平総合支所内） ☎ 43 - 9202

環境アセスメント
環境影響評価準備書の縦覧および説明会

環境影響評価（環境アセスメント）準備書の縦覧および説明会を開催します。（千塚町上川原地区）

都市計画決定権者 … 栃木市

都市計画決定権者の代表者 … 栃木市長 鈴木俊美

都市計画決定権者の所在地 … 栃木市入舟町7番26号

事業者の名称 … 栃木市

事業者の代表者 … 栃木市長 鈴木俊美

事業者の所在地 … 栃木市入舟町7番26号

対象事業の名称 … 千塚町上川原土地地区画整理事業

対象事業の種類 … 土地地区画整理事業

対象事業の規模 … 約36.7ha

対象事業の区域 … 栃木市千塚町及び尻内町の各一部

関係区域の範囲 … 対象事業の区域の周囲約1,000m

準備書の名称 … 千塚町上川原土地地区画整理事業に係る環境影響評価準備書

◆縦覧期間及び時間 … 10月29日（火）～11月28日（木）（土・日、祝日を除く）8時30分～17時15分

◆意見書提出期間 … 10月29日（火）～12月12日（木）

◆縦覧場所 … 産業基盤整備課、本 都市計画課（第2別館）、県環境森林政策課、県都市計画課、県南環境森林事務所環境企画課、栃木土木事務所企画調査課

◆説明会の日時・会場 … 11月20日（水）18時30分～吹上公民館（吹上町）

◆意見書の提出先 … 産業基盤整備課（〒329 - 4492 大平町富田

558 大平総合支所内）

◆問合せ … 産業基盤整備課 ☎ 43 - 9202

換地計画を縦覧します

小山栃木都市計画事業J
R大平下駅前土地地区画整理事業の換地計画を縦覧します。

◆対象 JR大平下駅前土地地区画整理事業の利害関係者

◆縦覧期間 10月23日（水）～11月5日（火）の8時30分～17時15分（土・日、祝日も縦覧可）

◆縦覧場所 大平総合支所 都市建設課（別館2階）

換地計画について意見がある方は、縦覧期間内に、

施行者（栃木市）に意見書を提出することができます。

大 都市建設課 ☎ 43 - 9215

道路台帳測量の実施

市道の道路台帳を作成するため、市全域で測量を実施します。

主に道路の幅や道路施設の状況などの測量ですが、委託業者が皆さんの土地に立ち入る場合もありますので、協力をお願いします。

なお委託業者は、身分証明証を携帯して作業を行います。

◆測量期間 10月下旬～

成26年3月

本 道路課

大 都市整備課

藤 都市建設課

都 都市建設課

西 産業建設課

箱森西部土地地区画整理事業地内保留地 好評販売中

栃木市箱森西部土地地区画整理組合では、住環境の整った保留地を販売しています。

住宅用の土地をお探の方は、ぜひご検討ください。

■販売箇所 12区画（9月1

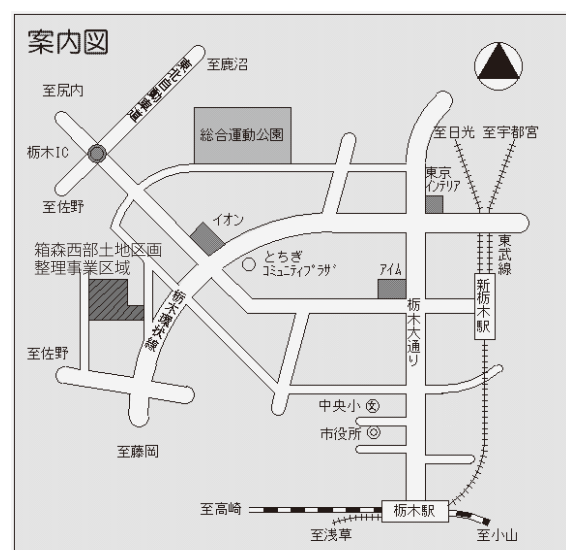
日現在）

■土地面積

234.00㎡、236.75㎡、173.525㎡

（70・78坪、71・61坪）

■販売価格 6,552,000円～7,※詳しくは市ホームページをご覧ください。



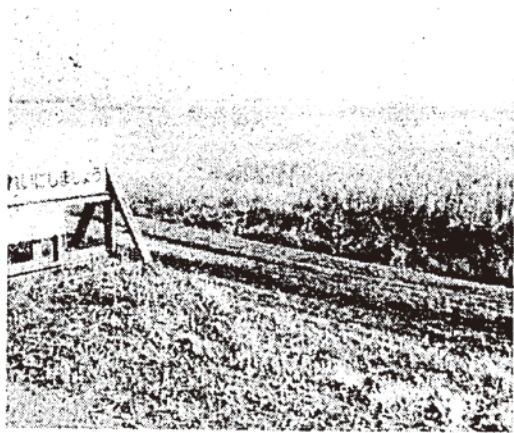
栃木市箱森西部土地地区画整理組合（本）都市計画課（内） ☎ 21 - 2613

遊水地に藤岡町営ゴルフ場

財団法人方式を採用

65年のオープン目指す

【藤岡】町は渡良瀬遊水地内に町営ゴルフ場を建設することを検討してきたが、都市公園を管理運営する財団法人方式を採用、県に認可を働き掛ける。群馬や千葉県などと隣接する県の県営ゴルフ場の設立方式になったもので、県の認可後に建設費の折衝を経て工事にかかるが、順調に進んだ場合には早ければ六十五年にプレーが楽しめる。



町が県や国にゴルフ場建設を働きかけている
渡良瀬遊水地

同町のゴルフ場造りは遊水地を地元と利益をもたす方向で活用する狙い。ゴルフ場利用税で町と県、雇用の場拡大で地域住民に貢献する。ゴルフを愛好する町民からの要望も強く、町ゴルフ連盟（町田裕会長）も九月議会に陳情している。

計画では、遊水池会館東の渡良瀬遊水地六十町助後を国から借り受け18ホールの造成する。工事費は平たん地で工事も容易であることからあり、クラブハウスを含め十五億前後。試算では年間三

ゴルフ場は記事の予定より1年遅れて平成3（1991）年9月1日に「渡良瀬カントリークラブ」としてオープンした。藤岡総合体育館のすぐ南がクラブハウスで、遊水地の堤防を乗り越えた遊水地の68ヘクタールに18ホール6,628ヤード、パー72のコースが展開する。

渡良瀬遊水地を管理する「渡良瀬遊水地アクリメーション振興財団」が運営主体となっている。建設当時、遊水地周辺の市町は発展策の一つとして、遊水地の活用を模索、藤岡町は遊水地内のゴルフ場と遊水地北東の西前原工業団地の企業誘致、岩舟町境の平地林の工業団地開発を町政の大きな課題としていた。

ゴルフ場計画は町初のゴルフ場誕生となり、企業誘致も実現。岩舟町境の開発は、諸事情から東武鉄道により、平成9年に東武藤が丘ゴルフ倶楽部となり、いずれも町の振興に寄与する。

渡良瀬カントリークラブは、広い上に高低差がほとんどなく、豪快なショットを楽しめる半面、22個の池が配されていて戦

略性も備える。

開場から22年。県内で首都圏に最も近い立地に加え、さらに都や隣接県の日を設けるなど、サービスに努めて人気を集める。樹木も成長、風格を備えたゴルフ場となっている。

温故知新市 No.011

と調整を行い、工事にかかる費用は、従業員はコース管理やキャディーを含め最低でも七十人以上となっている。町は計画の具体化にあたっては他県と同様に財団法人を設立、財団の支援を仰ぐ予定。既に財団設立の目的を「町の総合的開発計画の推進に必要な都市公園の建設管理を行い都市環境の整備を図ることになり町民の福祉に寄与する」とするなどゴルフ場を含んだ都市公園造りの定款を作成した。

現在は水ガメ構想に絡んで町が有する水上利用権をどう組み込むか定款の見直しを進めている段階。町では年度内に県の認可を取り付けたい意向。県の認可が下りれば建設が